

令和5年度 公益社団法人東山梨地区広域シルバー人材センター定時総会 概要

令和5年度公益社団法人東山梨地区広域シルバー人材センター定時総会は、令和5(2023)年5月31日(水)午後1時30分から、甲州市民文化会館第二研修室において4年ぶりに通常に戻って行った。

冒頭、鈴木幹夫理事長のあいさつで「3年余り猛威をふるった新型コロナウイルス感染症も今月8日から感染症法上の緩和措置で日常が取戻されつつあり、本日の定時総会も対面式で開催することとした。これからも公益財団法人として、公益性を保つ中で地域社会に貢献し高齢者が生涯現役社会を実現できるよう、シルバー事業の展開に務めていく。」と述べた。

続いて、センターの会員として在籍15年以上の13名の会員のうち、出席した3名の会員へ在籍15年の表彰状を授与した。

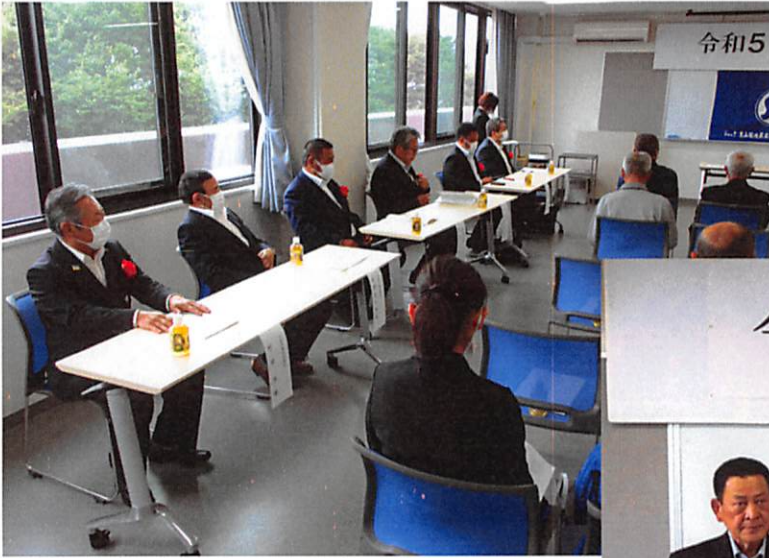
次に、鹿野塩山公共職業安定所長ら総勢6名の来賓のうち、3名の来賓が祝辞を述べた。そのうち鹿野所長は「ハローワークの全求職者の約20%弱が65歳以上である。ハローワークでは求職支援を行っているがなかなか求人と求職の間で、採用年齢や就労時間などの条件がマッチしない時にシルバー人材センターを紹介している。シルバー人材センターとともに高齢の方の就業を支えていきたいと考えている。」と述べた。

続いての議事では、出席会員19名、委任状参加258名合計277名で全会員数423名の過半数となり、定款に定める過半数の出席者数で本定時総会が有効に成立。

鈴木理事長を議長に選出後議事を進行し、事務局から議案2件、報告5件提案し、全会一致で可決承認された。

結びに、高木晴雄副理事長から「慎重審議の結果、今年度も円滑に事業推進できると思う。会員の減少は課題だが、会員の皆様のご尽力が総会資料から読取れた。今後も本センターの発展と皆様のご健康を心から祈念する。」との閉会のことばで締めくくった。

来賓各位



鈴木幹夫理事長 あいさつ



表彰者された会員の皆様と正副理事長

令和5年度定時総会



令和5年度定時総会



高木晴雄副理事長 閉会のことば

令和5年度定時総会



塩山公共職業安定所 鹿野所長 祝辞